

みずほCustomer Desk Report 2020/12/02 号(As of 2020/12/01)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	104.28
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	104.31	1.1937	124.53	1.3336	0.7359
SYD-NY High	104.58	1.2084	125.95	1.3442	0.7373
SYD-NY Low	104.19	1.1927	124.45	1.3316	0.7342
NY 5:00 PM	104.31	1.2072	125.92	1.3425	0.7371
NY DOW	29,823.92	185.28	日本2年債	-0.13	0.00bp
NASDAQ	12,355.11	156.37	日本10年債	0.02	▲1.00bp
S&P	3,662.45	40.82	米国2年債	0.169	1.97bp
日経平均	26,787.54	353.92	米国5年債	0.419	5.54bp
TOPIX	1,768.38	13.46	米国10年債	0.929	8.71bp
シカゴ日経先物	26,910.00	595.00	独10年債	-0.5250	4.80bp
ロンドンFT	6,384.73	118.54	英10年債	0.3480	4.50bp
DAX	13,382.30	91.14	豪10年債	0.9180	1.90bp
ハンセン指数	26,567.68	226.19	USDJPY 1M Vol	5.65	▲0.13%
上海総合	3,451.94	60.18	USDJPY 3M Vol	6.24	▲0.09%
NY金	1,818.90	38.00	USDJPY 6M Vol	6.54	▲0.04%
WTI	44.55	▲ 0.79	USDJPY 1M 25RR	-0.61	Yen Call Over
CRB指数	158.939	▲ 1.12	EURJPY 3M Vol	6.75	0.13%
ドルインデックス	91.31	▲ 0.56	EURJPY 6M Vol	7.00	0.10%

東京	東京時間のドル円は104.31レベルでオープン。良好なCaixin製造業PMIや堅調なアジア株を受けて底堅い推移となったが、104.50手前では売り圧力も強く、狭いレンジで推移。午後も、NY時間に米経済指標やFRB議長の講演を控える中、小幅な値動きに終始し、104.36レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は小動き。104.36レベルでオープン。新型コロナウイルス実用化への進展を背景に欧州株が堅調に推移し、リスク選好で買われたユーロにつられドル円は一時104.19まで値を下げた。その後、米10年債利回りがやや持ち直した事でドル円も値を上げ104.39レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	ニューヨーク時間のドル円は104.39レベルでオープン。朝方はリスク選好ムードが継続する中、クロス円の上昇につれ高となり、104.58まで上昇。しかし、対ユーロのドル売りが重しとなり、104.30近辺まで反落。その後、パウエルFRB議長とムニューシン米財務長官が議会公聴会で発言するも、特段のサプライズは見当たらず、市場の反応も限定的だった。午後はドル売りが一巡し、104.30近辺でもみ合い。終盤に対ユーロでドル売りが進む中、104.29まで安値を更新し、結局、104.31レベルでクロス。一方、ユーロは1.1968レベルでオープン。朝方は1.20台乗せを試す展開。前日は月末の利益確定やECBの口先介入を警戒した売りに圧迫され、1.20台を維持できなかったが、本日はリスク志向のドル売りが根強く、レジスタンスレベルとして認識されていた9月1日高値(1.2011)を上抜けると、ストップロス巻き込みながらユーロ買いが加速し1.2055まで上昇。午後は米金利の上昇が意識されドル売りが一巡するも、1.2050近辺で底堅く推移。終盤は特にヘッドラインは見当たらなかったものの、ユーロの買いが再び持ち込まれ、1.2084まで高値を更新し、1.2072レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 甲斐・逸見 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

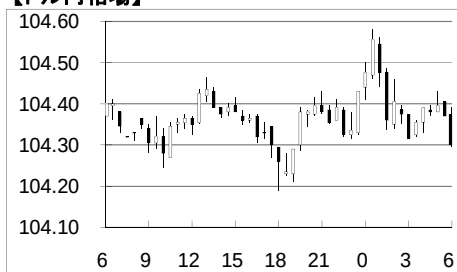
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月2日	00:00	米 ISM製造業景況指数	11月 57.5	58

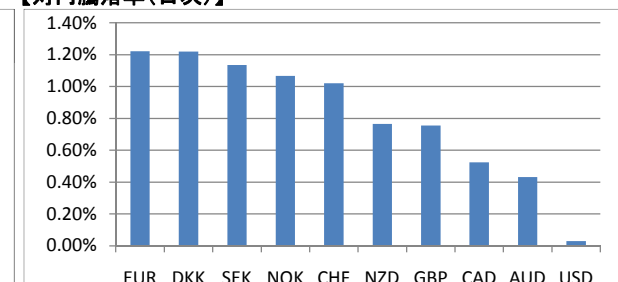
【本目の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
12月2日	09:30	豪 GDP(前年比)	3Q	-4.4%	-6.3%
	16:00	独 小売売上高(前月比)	10月	1.2%	-1.9%
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	10月	0.2%/-2.3%	0.3%/-2.4%
	19:00	欧 失業率	10月	8.4%	8.3%
	22:15	米 ADP雇用統計	11月	430k	365k
12月3日	04:00	米 ペーショブック	—	—	—

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.00-104.80	1.1950-1.2150	125.50-126.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は104円台でのレンジ相場となった。東京時間は、材料に乏しい中、104円台前半での小幅な値動きに終始。海外時間に入り、株式相場の堅調推移を模しに米長期金利の上昇も相まって、104円台半ばまで上昇。パウエルFRB議長とムニッヒン米財務長官が議会公聴会で発言するも市場の反応は限定的。一巡後は、対ユーロドル売りが進む中、ドル/円も弱含み104円台前半に戻してクロス。本日のドル/円は上値の重い展開を予想。新型コロナワクチンの利用が年内に開始されることへの期待感から投資家のリスクオンのドル売りは継続すると思われる。パウエルFRB議長の発言や米ADP全国雇用者数が注目されるが、対ドル、円に対しユーロが積極的に買われる中、上値は伸び悩むのではないかと。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		8	13